

第8回 日本臨床腫瘍学会専門医大会 中国四国地区セミナー

日時：2018年2月17日（土） 14時00分～16時30分

場所：広島県医師会館 3F 303 会議室（広島県広島市東区二葉の里三丁目2-3）

Tel：082-568-1511 URL：<http://www.hiroshima.med.or.jp/ishikai/map.html>

会 次 第

開会挨拶・連絡事項（14:00-）

教育講演 I （14:10-15:10）

司会 北口 聡一 先生（広島市立安佐市民病院 腫瘍内科）

タイトル 「免疫チェックポイント阻害薬の効果と有害事象 ―最近の知見から―」

演者 瀧川 奈義夫 先生（川崎医科大学 総合医療センター 内科）

<休憩>

特別講演 II （15:20-16:20）

司会 薬師神 芳洋 先生（愛媛大学医学部 臨床腫瘍学）

タイトル 「免疫チェックポイント阻害による副作用（irAE）とは何か？」

演者 大塚 篤司 先生（京都大学大学院医学研究科・皮膚科学）

閉会挨拶 （16:20-）

岩本 康男 先生（広島市立広島市民病院 腫瘍内科）

今回は免疫チェックポイント阻害剤の効・副作用に関する最新の情報をご提供いたします。
がん診療に関心のある医療従事者（医師に限らない）であれば、どなたでも参加可能です
（無料）。

どうぞお気軽にご参加ください。

主催：日本臨床腫瘍学会、共催：広島市立広島市民病院、中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム

お問合せ先：広島市立広島市民病院 腫瘍内科 岩本康男

Tel: 082-221-2291, E-mail: iwamoto@city-hosp.naka.hiroshima.jp

広島県医師会館 ご案内



全体図

